



学校運営協議会だより

市川市立福栄中学校
学校運営協議会
第 3 号
令和5年 12月 14日

令和5年度 「第3回学校運営協議会」開催

令和5年12月8日（金）に第3回学校運営協議会を行いました。なお、11月30日（木）には、福栄中ブロック合同の学校運営協議会を開催しました。今後2年間で福栄中ブロック合同学校運営協議会として、具体的に共通テーマを持つための話し合いが行われ、美化活動に取り組んでいくことが決まりました。

【第3回学校運営協議会概要】

《日時》令和5年12月8日（金）17時00分～18時20分

《場所》福栄中学校 校長室

《構成》学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・学校の教職員（計11名）
参加10名（過半数に達しているため会議成立）

《次第》1 校長あいさつ

9月以降の学校生活の様子について

2 協議

「教職員の任用」について

3 報告及び意見交換

学校生活について

4 その他

【協議会の内容】

(1) 学校生活について

今年度9月～12月（学校行事の様子、各学年の様子等）の学校生活の様子（学校だより「葦」第8号～第11号の内容について）をお話ししました。

(2) 「令和6年度 教職員の任用に関する意見書」について

協議の結果、下記の通り原案が承認（決議：承認(11)、承認しない(0)）されましたので、市川市教育委員会に書面にて意見を提出いたします。学校長より学校の現状を踏まえて、原案が出されました。それについて各委員の皆様よりご意見をいただき、まとめさせていただきました。

市川市立福栄中学校は、学校運営協議会を設置している学校として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6第7項及び市川市学校運営協議会の設置等に関する規則第6号第12条の規定により、令和6年度の教職員の任用について下記の通り意見いたします。



1. 生徒主体の学校づくりに保護者や地域と連携して参画できる教員
2. 生徒に寄り添った生徒理解に努め、きめ細かく丁寧な指導ができる教員の任用。
3. 学力向上・体力向上を図るための授業改善に積極的に取り組める教職員の任用。
4. 教職員全体のバランスを考えた教職員の任用。
 - ・初若年層教員の手本となる教職員
 - ・情報教育やICTの専門的な知識が豊富な教職員

《意見概要》

- 若い先生が子どもをしっかりコントロールして教育していくことが大切である。若手教員を如何に育てるかが重要である。己が立派な情熱ある先生が必要である。
- 高等学校では教育現場に50代の教員が少なく、教育実習生を指導できる先生が少ない。
- 協調性があることが必要。学年の先生方がまとまっていると良いのではないか。
- 現在、教員の数は足りているのか？いじめはないか
→教頭等が授業の応援に入って授業を行っており、教員は足りている。いじめアンケートを定期的に行い、指導が必要な件は学年で適切に対応している。
- 教員の素養として、大人になり切れている教員、厳しさのある教員が必要。保護者に委縮してはいけな。仲良く生徒と接しているだけのきれいごとだけでは将来が心配である。
- 子どもたちと切磋琢磨して、子どもたち自身を待ってあげられる先生が必要である。
- 自分が現役の時に学年主任をしていて、土曜日、学校がある時代は学年職員全員で昼ご飯を食べに行き、そこで情報交換をしてみんなで子どものことを考えた。
- 最近、同級生を刺した女子等、心配なニュースがある。子供が悩んだ時に生徒に寄り添えることが必要である。
- ある地方ではクマが出るため部活動の時間が短くなり、自転車通学ができなくなって、保護者が車で生徒の送迎をすることで体力が低下している学校もある。体力があつてこそ、気力があつて、学力があつたので心配である。
- 体力が低いのであれば、体育の専門性のある教員に人事異動で来てもらうのはどうか。沖縄では空手を子どもたちが授業で習っている。(柔道やダンスの専門性の高い教員に異動して来てもらう)
- ICTの教職員研修は行われているのか。
→先日、ICT活用の得意な教員が講師をして校内において教職員研修を行った。
- 生徒主体の活動として校則改正を行っているとのことだが、生徒と先生のやり取りの中での葛藤が大切である。

○学校生活について

- 各学年とも授業は落ち着いている。合唱コンクールはインフルエンザで学級閉鎖になり全学年で一斉に行えなかった。また委員会活動も同様である。
- 1・2年生が11月末に校外学習に行った。移動時の満員電車での人酔いや乗り物酔い等で、体調を崩す生徒が出た。

○委員からの連絡事項等

- 複数の自治会で餅つき大会が行われた。今後、歳末防犯パトロールが多くの自治会で行われる予定である。
- 12月14日(木)学校実践講座で地域の方が来校して1年生と共に学ぶ予定である。
- 子どもたちに是非、地域の方が夜回り等をして、地域を守ってくれていることを伝えてほしい。
- 学校は地域のクレームに対して過敏にならない方がいい。何でも対応するのではなくフィルターにかけ、必要に応じて対応するべきである。

○学校からの連絡

- 今後、卒業式、入学式では学校運営協議会の方及び福カフェで学校がお世話になっている方を来賓として招待したい。
- 来年度の体育祭では暑さ対策として、テントの設置について検討している。その際、自治会所有のテントを借用したい。

餅つきボランティアの様子



★★今後の開催予定★★
第4回学校運営協議会
令和6年2月2日(金)17:00~

◎ 令和5年度 学校運営協議会委員

会長：外畑 幸一 (元福栄中校長)
副会長：浅川 哲司 (福栄二丁目自治会 会長)
委員：厚東 良秋 (福栄三丁目自治会)
 阪中 修 (かもめ自治会前会長)
 永野 裕美 (元自治会 会長)
 増田 直子 (民生児童委員)
 奥平三枝子 (地域学校協働活動推進員)
 猪又 雅広 (福栄中 校長)
 阿久津美紀 (福栄中 教頭)
 松山真奈美 (福栄中 教務主任)
 鈴木 翔太 (福栄中 地域連携主任)